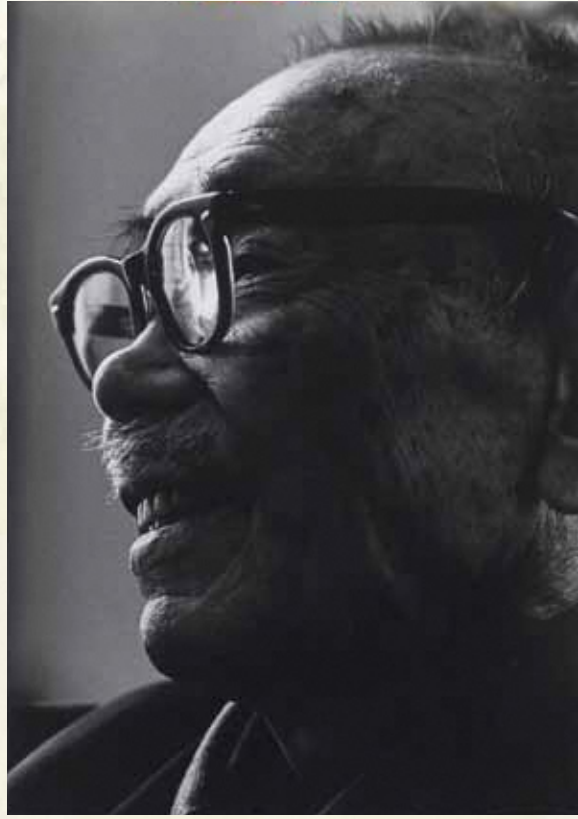


漢字文化を次代へ



第9回 諸橋轍次記念漢字文化理解力検定[®] 募集要項

検定期日：令和8年10月4日(日)

検定会場：諸橋轍次記念館／日比谷図書文化館

申込期限：令和8年8月31日(月)

第9回 諸橋轍次記念漢字文化理解力検定 募集要項

【創設趣旨】

世界的な偉業と讃えられた『大漢和辞典』の編纂者である諸橋轍次博士の業績と漢字文化を、次代に継承することを目的として、諸橋轍次記念漢字文化理解力検定を実施します。



1：期 日

令和8年10月4日(日)

*自然災害などにより、やむを得ない事態が発生した場合、検定実施日を令和8年10月18日(日)に延期することがあります。

2：検定日程(予定)

11:30～ 受付開始 ▶11:50～12:00 開会式 ▶12:10～13:10 検定試験 ▶13:30～14:30 記念講演 ▶14:40～15:50 解答・解説講座

※東京会場では、記念講演はオンライン開催となります。

3：検定試験時間

60分

4：検定内容

(1) 出題内容について 『大漢和辞典』に象徴される漢字文化に関して、総合的な知識と理解力を問います。単に漢字の読み書きや熟語の意味用法だけでなく、文字や語彙にまつわる事項を含むものとします。

範囲
①漢字および漢字で書かれる言葉に関する知識
②漢字文化全般におよぶ総合的領域
③諸橋轍次博士の生涯と業績

内容
①漢字の字形・字音・字義・用法・成り立ちなどに関すること。
②熟語の読み・意味・用法・成り立ちに関すること。
③故事成語の読み・意味・用法・成り立ち・出典に関すること。
④中国と日本における書名・人名・地名など固有名詞に関すること。
⑤諸橋轍次博士の生涯と『大漢和辞典』などの業績に関すること。

(2) 出題例題・過去検定問題・参考図書・推薦図書
諸橋轍次記念館ホームページ「諸橋轍次記念漢字文化理解力検定」をご覧ください。
[URL] <https://www.kangaku-morohashi.com/course/漢字文化理解力検定/>

5：段位等級の認定

検定試験の得点に応じ、次の段位・等級に認定します。

得点	段位等級認定	得点	段位等級認定
90点～100点	参 段	60点～69点	一 級
80点～89点	弐 段	40点～59点	二 級
70点～79点	初 段	20点～39点	三 級
		1点～19点	四 級

6：検 定 料

一般 3,000円。学校に在籍している児童・生徒・学生は無料です。

*不明な場合は諸橋轍次記念館にお問い合わせください。

7：検定会場

以下のいずれかの会場を選択し、受検いただけます。

- 1 新潟会場：諸橋轍次記念館(〒955-0131 新潟県三条市庭月434-1) ※MAPは裏面をご覧ください。
- 2 東京会場：日比谷図書文化館(〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4)
【最寄り駅】1. 都営地下鉄 三田線「内幸町駅」A7出口より徒歩約3分
2. 東京メトロ 千代田線「霞ヶ関駅」C4出口より徒歩約3分

8：申込・支払方法



諸橋轍次記念館ホームページ「諸橋轍次記念漢字文化理解力検定」のページより、応募フォームにアクセスし、必要事項を入力してお申し込みください。(メールアドレス必須)

※応募フォームでの申し込みが困難な方は、運営事務局(諸橋轍次記念館)までお問い合わせください。受検申込書を郵送しますので、必要事項を記載し、ご返送いただければ受付致します。

申込期限：**令和8年8月31日(月)まで**

応募フォームでお申し込み受付後、**受検案内および受検票**をご住所へ郵送致します。郵送は**9月第1週中**の予定です。

検定料は、同封の**郵便払込取扱票**により、支払期限までに郵便局でお支払いください。

支払期限：**令和8年9月30日(水)まで**

9：お問い合わせについて

9月18日(金)までに受検案内及び受検票が未着の場合は、お手数ですが運営事務局までお問い合わせください。お問い合わせがなく受検できない場合、運営事務局では一切の責任を負いません。

10：検定結果について

検定試験の結果は、後日各受検者へ郵送でお知らせします。

- (1) 認定証の交付 得点に応じ、「**段位等級認定証**」を交付します。
- (2) 表彰 下記の表彰対象者には、次の称号を授与し表彰の上後日賞状・副賞等を贈呈致します。



表彰対象者	称号
得点第一位	「漢 哲」
得点第二位	「漢 賢」
得点第三位	「漢 俊」
最高齢段位認定者	「碩学大儒」
最年少段位認定者	「少壮気鋭」

- (3) 永年成績優秀者の特別表彰 「漢哲」、「漢賢」、「漢俊」のいずれかの称号を**通算5回**受けられた方には、特別表彰として「**漢聖**」の称号を授与し表彰します。
- (4) 検定結果の公開 検定結果については、諸橋轍次記念館ホームページにおいても公開する予定です。
受検者への答案返却は行いません。検定結果と同時に公開する模範解答により、受検者御自身による「自己採点制」とします。
なお、採点についてのお問い合わせには一切応じません。
異議申し立ても受け付けませんので御了承願います。

11：個人情報

応募者から提供された個人情報は、諸橋轍次記念漢字文化理解力検定や諸橋轍次記念館の各種事業活動の広報に利用させていただくことがあります。

12：その他

- (1) 新潟会場では、無料送迎バスの運行(上越新幹線「燕三条駅」および信越本線「東三条駅」から新潟会場までの間)を予定しています。
- (2) 本検定の日程、検定試験、関連するイベント、内容等につきましては、災害や感染症対策等のため変更することがあります。
詳細は、諸橋轍次記念館ホームページ「諸橋轍次記念漢字文化理解力検定」をご覧ください。
[URL] <https://www.kangaku-morohashi.com/course/漢字文化理解力検定/>

記念講演

- ・日時 令和8年10月4日(日)午後1時30分から
- ・会場 諸橋轍次記念館 2階研修室(入場無料)
※東京会場 日比谷図書文化館はオンライン開催
- ・講師 早稲田大学 社会科学総合学院 教授、文学博士
笹原 宏之 先生
- ・略歴 1965年生まれ。東京都出身。
日本語学、漢字学、とくに日本製漢字である国字の研究が専門。
学位は、博士(文学)(早稲田大学)。早稲田大学教授。
文化庁文化審議会国語分科会では、「常用漢字」の選定・改定などに携わる。
著書に『日本の漢字』(岩波新書)ほか。
漢字文化理解力検定副委員長。
- ・演題 「日本における姓と名の現状」



主催・後援・事務局

- (1)主催 三条市・諸橋轍次記念館
- (2)後援 中華人民共和国駐新潟総領事館、
公益財団法人日本漢字能力検定協会、
新潟県、新潟県教育委員会、新潟日报社、
三條新聞社、NCT、ケンオー・ドットコム
合同会社、読売新聞新潟支局、
朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、
NHK新潟放送局、BSN新潟放送、
NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、
UX新潟テレビ21、(株)大修館書店
- (3)運営事務局 諸橋轍次記念漢字文化理解力検定委員会
諸橋轍次記念館(お問い合わせ先)
〒955-0131 新潟県三条市庭月434-1
TEL・FAX 0256-47-2208
E-mail kangaku@city.sanjo.niigata.jp



- 北陸自動車道 三条燕インターから.....車で50分
- 上越新幹線 燕三条駅から.....車で50分
- 信越線・弥彦線 東三条駅から.....車で35分
- 越後交通バス 東三条駅前から.....40分
(八木ヶ鼻温泉行き、諸橋轍次記念館前下車)

